

B型・C型肝炎ウイルスの感染予防について

今回の検査では、肝炎ウイルスに感染している可能性が低いと判定されました。
全身倦怠感や肝機能異常が見られた場合は、念のため再検査を受けることをお勧めします。

B型・C型肝炎ウイルスの主な感染経路

- **感染の原因**：主な原因としては、感染している人の血液が、感染していない人の血液中に入ることによって感染します。また、感染している人の血液中のウイルス量が多い場合は、体液などを介して感染することもあります。



- **具 体 例**：
 - 注射針・注射器を感染している人と共用した場合
 - 感染している人の血液を傷のある手で触ったり、感染している人の血液が付着した針を誤って刺した場合
 - ピアスの穴あけや入れ墨等血液の付着する器具を共用した場合
 - 感染している人と性交渉を持った場合（C型肝炎の場合はまれとされています。）



- ◆ 感染している人と握手・抱き合う（ハグする）・軽くキスをする・隣に座る・食器を共用する・一緒に入浴する等では感染しません。



ご家族や身近な方でまだ肝炎ウイルス検査を受けていない方が
おられましたら、検査をお勧めください。